

糸魚川市の空き家活用事業



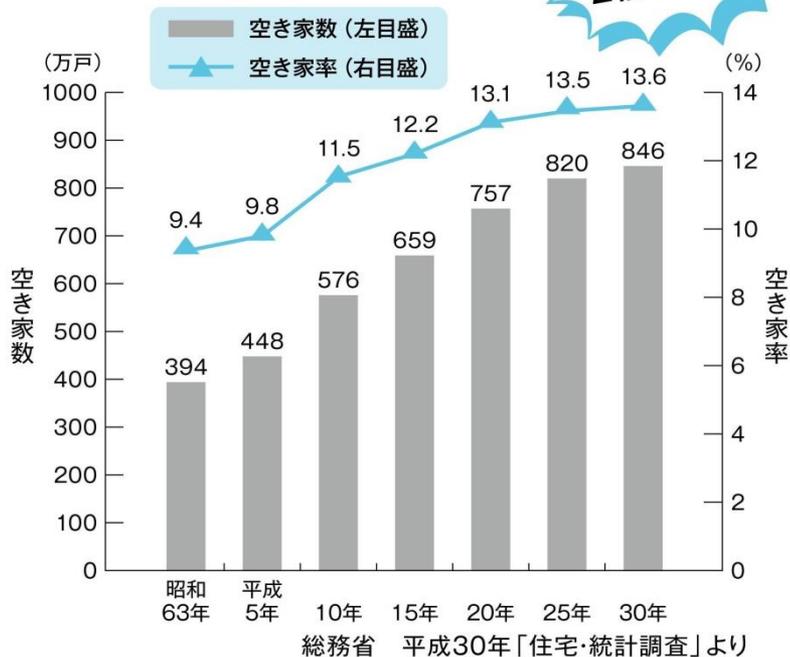
▲ 全国の空き家の現状

空き家の増加が止まらない

全国の空き家数は846万戸、空き家率は13.6%のぼります。

空き家数は増加し続けており、昭和63年から平成30年までの30年間に2倍以上増えています。

空き家数および空き家率の推移(全国)



▲ 糸魚川市の現状

▶ 糸魚川市では、住宅数・空き家数ともに増加しており、空き家率は直近の平成30年住宅・土地統計調査時に17.0%を示し、県の14.7%を上回っています。

▶ 一人暮らし世帯及び高齢者のみの世帯の割合が37%と高く、近い将来空き家になる可能性がある“空き家予備軍”が増えています。

空き家の実態調査 (環境生活課 5年毎)

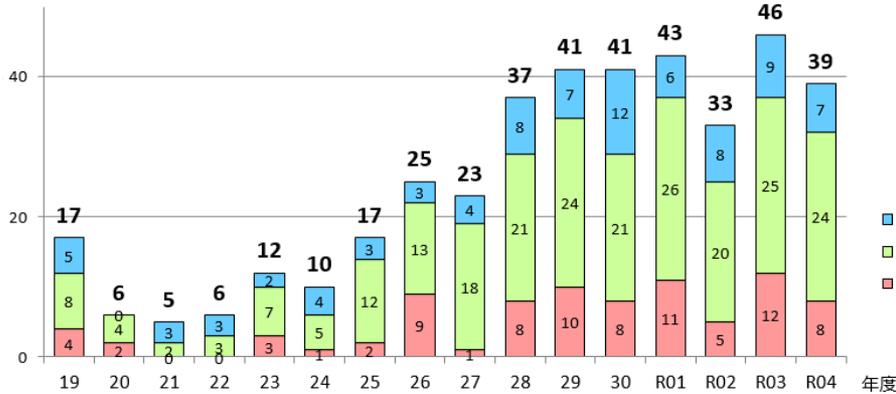
平成27年度	722件 (うち良好 87件)
令和2年度	970件 (うち良好116件)



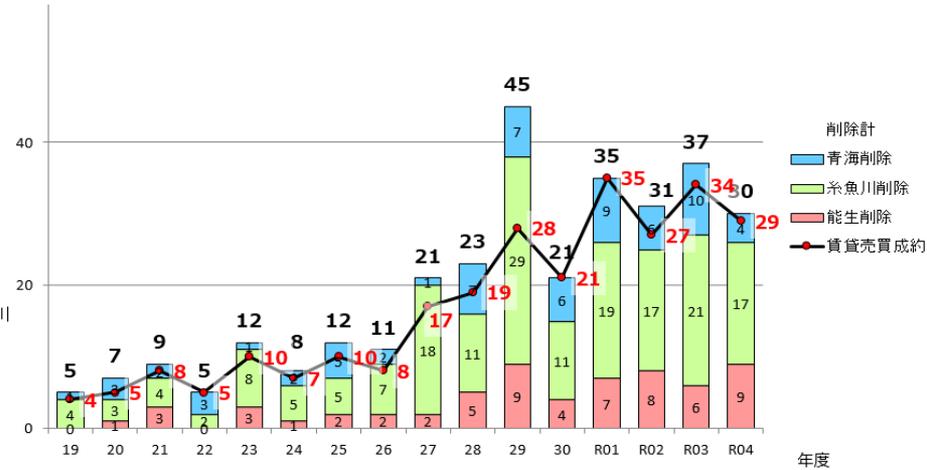
増え続ける空き家
何とかならないか?

平成27年2月
公益社団法人新潟県宅地建物取引業協会と連携協定
平成29年4月
一般社団法人空き家活用ネットワーク糸魚川設立

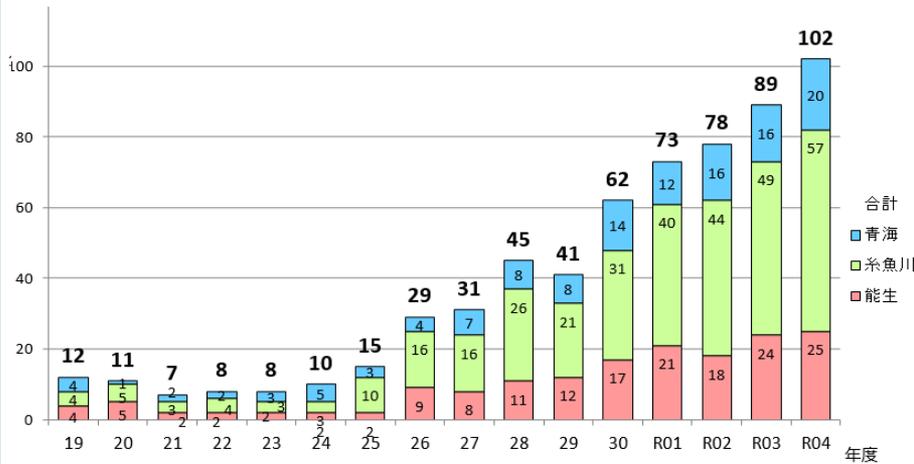
糸魚川市の空き家活用事業



空き家新規登録件数



空き家賃貸・売買成約件数(抹消件数)



空き家登録件数

いえかつ糸魚川設立以来、
 ・新規登録件数 40件/年
 ・成約件数 30件/年
 と好調で登録件数も順調に伸びています。



(R4年12月末時点)

糸魚川市の空き家活用事業



① 危険空き家除却支援補助金

危険空き家の取り壊しを考えている方用

※対象家屋に一定の条件があります

【概要】

近隣・公道に影響を及ぼすおそれがあり、周囲に与える危険性がある空き家に対し、解体費用の一部を市が助成します。

補助額

費用の
2分の1

上限
50万円

② 空き家家財道具等処分事業補助金

空き家の売却賃貸(利活用)を考えている方用

【概要】

空き家内にある家財道具等の処分および搬出にかかる費用の一部を助成します。いえかつ糸魚川の空き家・空き店舗バンクへの登録・情報公開が必要です。

補助額

費用の
2分の1

上限
10万円

⑤ 空き家現況診断支援事業 ★R4新設

空き家の売却賃貸(利活用)を考えている方用

【概要】
空き家の現況診断(インスペクション)にかかる費用の一部を助成します。いえかつ糸魚川の空き家・空き店舗バンクへの登録・情報公開が必要です。

【補助額】
費用の2分の1 上限5万円

③ UIターン促進空き家取得支援事業補助金

UIターンを考えている方用 最大100万円

【概要】 ※子育て世帯への加算等あり
いえかつ糸魚川の空き家・空き店舗バンクに登録されている空き家を購入したUIターン者(20歳以上40歳未満)に、空き家の取得費の一部を助成します。

補助額

物件価格の
10%

上限
50万円

④ UIターン促進空き家改修事業補助金

UIターンを考えている方用 最大50万円

【概要】 ※子育て世帯への加算等あり
いえかつ糸魚川の空き家・空き店舗バンクに登録されている空き家を購入し、改修するUIターン者に、空き家の改修費の一部を助成します。

補助額

改修費の
3分の1

上限
30万円

【課題】

空き家の掘り起こし
若い世代の空き家利活用の促進
利活用に向けた情報提供

【取組】

実態調査に基づく所有者意向調査の実施
空き家利活用制度の拡充による流通促進
リノベーションモデルの提案

○空き家実態調査後アンケート

良好 R3.1月 95棟/116棟
不良度低 R3.11月 198棟/288棟

空き家雑誌等掲載、市民周知、
無料相談会の開催



更なる官民連携の強化、移住定住の促進



↑空き家終活セミナー(43人)

↓空き家見学ツアー(6人)



糸魚川市の空き家活用事業



【空き家活用事例】

①空き家バンク登録物件＋市補助金活用事例（樵カフェ）



②空き家バンク登録物件＋個人改修事例（清崎シェアハウス）



糸魚川市の空き家活用事業



【空き家活用事例】

③個人改修事例（共場コモンズ）



④民間事業者活用事例（民泊えのきや 市ワーケーションポータルサイト『あえて、糸魚川』より）

